

冷え性の方に最適な眠りを提供します！

BTC-Sで快適な寝床内温度を改善しませんか

睡眠中に暑くて目が覚めることはありませんか。
このような方に、快適な寝床環境をご提供します。

- ・睡眠中に暑くて目が覚める。
- ・冬場、電気毛布を使用すると、寝床内が暑くて、無意識のうちにふとんを剥いでしまい風邪をひいてしまった。
- ・電気毛布は夜中熱くなるため、最初の短時間タイマーでしか使用できなく、寒くて目が覚めしまい、良く眠れない。



<解決方法>

睡眠中体温は変動し、特に深い睡眠のときに発熱が増加します。睡眠時に電気毛布を使用すると、深い睡眠のときに寝床内温度が必要以上に上昇し、暑くなり、目が覚め、睡眠が阻害されます。

そこで、睡眠に応じて電気毛布を自動ON-OFFして寝床温度を調節することが望ましいのです。



「快適寝床内温度調節器 BTC-S」



株式会社スリープシステム研究所

〒101-0064 東京都千代田区神田猿樂町1-4-4 クラフトビル101

e-Mail:info@splco.net

- 受付時間:平日(月~金)9:00~18:00 ※休日を除く
- 都合により受付時間を変更させていただく場合がございますので、予めご了承ください。

◆快適寝床内温度調節器 (BTC-S)◆

(PSE安全性規格JET7332-43009-1001取得)

1. 快適睡眠が得られる電気毛布温度調節器の構成 (BTC-S)

人は深い睡眠時発熱が増加します。睡眠深度に応じて電気毛布等ON-OFFし投入熱量を調整します。

2. 快適睡眠が得られる電気毛布制御の構成



冬季：電気毛布の温度制御、夏季：扇風機の調整

- ①深い睡眠の測定
- ②冬季：電気毛布の温調に加えて、さらに睡眠深度に応じた電源ON-OFFし投入熱量を調節します。
- ③夏季：空調機に加えて、扇風機を設置し、さらに睡眠深度に応じて、扇風機を電源ON-OFFで寝床周辺温度を調整します。



3. 機能と使用例

冬季：空調機の温度設定を15℃位に設定し、電気毛布は、初期に自分に合ったボリュームを設定します。その設定を最大値として、寝床内温度上昇を防ぐため、深い睡眠期の直前に投入熱量をさげて深い睡眠を促進します。深い睡眠時は、持続のために投入熱量をさらにさげて保持します。
 夏季：空調機の温度設定を26℃位に設定し、扇風機は、風量を自分に合った強さに設定します。同様に寝床内温度上昇を防ぐため、深い睡眠に入る前まで、扇風機を稼働させ、深い睡眠を持続するために、扇風機の出力を上げて維持します。

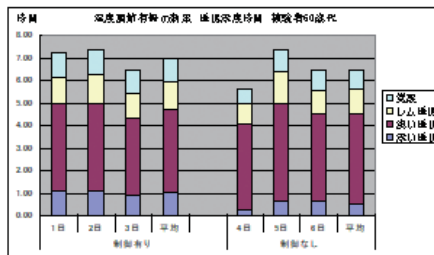
4. 効果

- (1) 深い睡眠が持続するため、快適な目覚めが得られます。(効果例参照)
- (2) 冬季は空調設定温度下げること、夏季は空調設定温度を上げるにより省エネ効果があり、約1年で回収できます。電気毛布使用 約1円/時間



<BTC-S> 全体構成

構成は測定シート、温度調節器及び電気毛布 尚、空調機及び電気毛布、扇風機は、別途ご購入願います。
 操作手順：温度調節器の表面に記載しています。



効果例：深い睡眠が約2倍増加 (高齢者実施例)

電気毛布製造メーカーの方へ提案
 電気毛布に組み込んで共同開発しませんか

株式会社スリープシステム研究所

〒101-0064 東京都千代田区神田猿樂町1-4-4 クラフトビル101

e-Mail: info@splco.net

- 受付時間：平日(月～金)9:00～18:00 ※休日を除く
- 都合により受付時間を変更させていただく場合がございますので、予めご了承ください。